

2021年7月度 高島屋営業報告

〔売上高 総計〕

(前年比 単位:%)

(株)高島屋 計 ^{※1}	+3.8	(株)高島屋 および 国内百貨店子会社 計	+3.8
(株)高島屋 既存店計 ^{※2}	+5.6	(株)高島屋 および 国内百貨店子会社 既存店計 ^{※2}	+5.4

〔店舗・事業部別 概況〕

(前年比 単位:%)

	売上高	入店客数		売上高	入店客数
大阪店	+10.6	△10.3	柏店 ^{※3}	△1.7	+4.1
堺店	△2.7	+0.0	(株)高島屋 各店 計	+5.7	+1.9
京都店 ^{※3}	+7.5	+0.5	(株)高島屋 各店 既存店計 ^{※2}	+7.7	+4.5
泉北店	△2.5	△2.5	岡山高島屋 ^{※4}	+1.2	△61.4
日本橋店	+6.5	+4.8	岐阜高島屋	+8.2	△2.2
横浜店 ^{※3}	+8.0	+16.6	高崎高島屋	+1.3	+5.7
新宿店	+23.8	+17.1	(株)高島屋 各店 および 国内百貨店子会社 計	+5.5	△1.3
玉川店	+2.6	+5.7	(株)高島屋 各店 および 国内百貨店子会社 既存店計 ^{※2}	+7.4	+1.0
立川店	△3.7	+4.5	法人事業	△15.8	
大宮店	△0.8	+5.1	クロスメディア事業	△13.2	

※1. (株)高島屋の売上高は、(株)高島屋各店、法人事業、クロスメディア事業を含みます。

※2. 2020年8月に営業終了した港南台店の前年実績を控除しています。

※3. 京都店は「洛西店」、柏店は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」、横浜店は「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」の売上高をそれぞれ含みます。

※4. 2021年2月に営業を終了した「タカシマヤ フードメゾン 岡山店」の売上を含む前年実績との対比です。

〔商品別売上高〕

(前年比 単位:%)

	(株)高島屋	(株)高島屋 および 国内百貨店子会社	(株)高島屋	(株)高島屋 および 国内百貨店子会社	(株)高島屋	(株)高島屋 および 国内百貨店子会社		
衣料品	+0.5	+0.2	食料品	+2.8	+2.8	サービス	+11.8	+11.1
紳士服・洋品	△2.1	△2.2	生鮮食品	△1.1	△1.4	その他	+9.7	+8.5
婦人服・洋品	+1.8	+1.6	菓子	+6.4	+6.8			
子供服・洋品	△6.8	△6.7	惣菜	+7.1	+7.0	合計	+3.8	+3.8
その他衣料品	+2.1	+1.4	その他	△1.6	△1.7			
身のまわり品	+13.2	+13.7	食堂・喫茶	+3.3	+4.3			
家庭用品	△10.0	△9.7	雑貨	+6.7	+6.5			
家具	+4.3	+4.2	化粧品	△1.4	△0.9			
家電	△20.7	△21.5	美術・宝飾品・貴金属	+17.6	+17.0			
その他家庭用品	△12.8	△12.3	その他	△4.5	△4.2			

○百貨店は高額品の好調が続き、前年よりも降雨日が少なかったことから、前年実績を上回りました。

店頭売上 前年比+ 5.5% (既存店計+ 7.4%) 前々年比△15.7% (同△14.2%)

免税売上 前年比+116.4% (既存店計+116.7%) 前々年比△83.1% (同△83.1%)

免税を除いた店頭売上 前年比+ 4.8% (既存店計+ 6.7%) 前々年比△10.8% (同△9.0%)

○法人事業はコロナ影響による受注減により、クロスメディア事業は前年の受注増の反動により、前年実績を下回りました。

○8月の店頭売上は、15日までの累計で前年比△10.7% (前々年比△26.3%)、免税売上は前年比+111.2% (同△79.6%)、

免税を除いた店頭売上は前年比△11.6% (同△22.5%) で推移しています。